



富士見市議会だより

多文化共生の未来を拓く!

ふじみの国際交流センターってどんなところ? 議会がインタビュー



ふじみの国際交流センターって どんなところ?

ふじみの国際交流センター（以下、FICEC）はふじみ野市に所在するNPO法人で、富士見市、ふじみ野市、三芳町ならびに周辺の地域に住む外国籍の方々の自立支援を行っています。具体的には生活に関する情報提供、無料の日本語指導、子どもの学習指導、また有償で翻訳、通訳などのサービスを行っています。

富士見市とはどんな関わりがあるの?

富士見市では、毎週木曜日に市役所で「外国籍市民生活相談窓口」を担っています。また、「外国籍市民のための生活ガイドホームページ」の管理運営を担っています。

日本語教室に通う利用者の方に聞いてみた!

オメロさん



メキシコから来ました!

ロッサさん



中国から来ました!

(1) 日本に来て大変だったこと

オメロさん コロナ禍に來日したため、日本語が勉強できない状況に困難を感じていた。一人で勉強していたが、現在はみんなでFICECで勉強ができるので良かった。
ロッサさん 来日してまだ3か月だが、日本に来る際には特に大きな困難はなかった。

(2) 日本で困ったこと

オメロさん 「話すこと」に困った。メキシコ人はたくさん言葉を使いがら会話をするが、日本人は少ない言葉で会話をしていると思う。
ロッサさん 現在は言語の壁を感じている。周りに中国語が喋れる人があまりいないと感じている。

オメロさん 日本に来て良かったこと
オメロさん 日本は食べ物美味しく、街並みが綺麗だと思ふ。治安の良さも感じている。
ロッサさん レストランなどのサービスが良く、食べ物も美味しいこと。人々が素敵だと思ふ。

(4) FICECで助かったこと
オメロさん 先生がみんな親切で、親身になってくださることだと思ふ。
ロッサさん FICECでは非常に多くのコミュニケーションの機会が保障されており、先生方が親切なこと。

職員の方に聞いてみた!

(1) コロナ禍で利用者の生活に影響は

コロナ禍の影響で仕事がない状況にあった方が増えたと感じます。また、給付金などの申請書類の書き方がわからない人が多く、FICECでサポートをしました。

(2) 利用者の方から感じる日本に暮らして良かったことは

「学校給食」は日本独特の文化だと感じました。海外で暮らすことによって考え方の広がりがあるのではないでしようか。(中国から来たジャンさん)

(3) 利用者の方から感じる日本に暮らして困ったことは

子育て関係では、保護者同士の友達が作りづらいという声や、言葉の壁により保護者が担任から子どもの状況を聞けないということがありました。また、子どもにとって最も困ったことは、日本語が分からないことで授業についていけなくなることです。他にも、給食の時に食べられないものを先生に伝えられず困っていた事例がありました。行政手続の関係では、外国籍の方が読めない・書けない書類が多くあると感じます。特に税金に関する書類は難しく、期限が迫った督促状などを持参される方もいます。その他には、移住女性のDVに関する相談をよく伺います。男性側がビザや在留資格を盾に経済的なDVを行う場合もあります。言葉が通じないことで周りに状況を説明することが難しく、一時保護が遅れることもありました。

(4) 利用者がFICEC

で助かったことは
フードバンクが助かるという声を伺います。また、金銭面などで困っていたがFICECでの生活設計などのサポートを通して、日本で暮らし続けることができたといい事例があります。

(5) 市や議会に伝えた

障がい者支援や高齢者支援と違い、在留外国人支援に対する助成制度などはなく、財政的にも厳しい状況にあります。今後必要は増えるため、在留外国人支援に予算を



写真左奥から 小林さん・安さん
ジュリエッタさん・ジャンさん
山口さん・山畑さん 手前の2名は
編集委員

つけていただくなどしていただけたら幸いです。
また、手続が必要な書類に「やさしい日本語」や英語を併記したり、外国ルーツの子どものための日本語学習支援を充実したりしていただきたいです。
外国から来た方は隠れて住んでいる人ではなく一緒に住んでいる仲間なのだという意識を持っていただけたら嬉しいです。



ふじみの国際交流センター（FICEC）のみなさん

取材を終えて

FICECは、外国籍の方が地域で円滑に暮らすためになくてはならない役割を担っていると感じました。どんな方でも、全く知らない土地で、言葉や文化を学んでいない状況で生活するのはとても大変なことだと思います。市議会として、外国籍の方が直面する困難とその支援を丁寧に考えていきたいと思います。

6月定例会トピックス

- ・6月定例会が5月31日（火）から6月22日（水）までの23日間にわたって行われました。
- ・今定例会では、1件の工事請負契約（幹線道路整備工事―富士見橋通線第3工区）や令和4年度一般会計補正予算議案など、18件の案件が市長から提出され、審議の結果、すべて原案のとおり可決・同意・承認しました。

市政一般質問

市民の皆さんの生活にかかわる諸問題や富士見市の課題などについて市議会議員が市に対して質問を行いました。



関野 兼太郎(21:未来クラブ)

① 次の50年に向け、住み続け
たくなるまちづくりについて
Q ゼロカーボンシティ宣言
後の具体的取組は。
A 第3次富士見市環境基本
計画及び地球温暖化対策実行
計画の中で、今後の道筋を明
らかにしたい。
Q 富士見市デジタル・トラ
ンスフォーメーション(DX)



尾崎 孝好(21:未来クラブ)

① 官民連携の推進について
Q 今後の社会経済情勢の変
化に対応しつつ、これまでの
市民サービスを維持しながら
まちづくりや行政経営を進め
ていく上では、企業等との幅
広い連携やネットワークを形
成していくことが求められる。
A これまでも包括協定の締



篠田 剛(公明党)

① 個人事業主など事業者への
支援について
Q 本市は中小企業退職金共
済制度等補助制度を導入して
いる。そこで建設業退職金共
済制度の加入者へ新たに掛金
等補助制度を始めるとに関
する課題や効果は。加えて、
小規模企業共済や経営セーフ
ティ共済などの加入者へ掛金



伊勢田 幸正(無党派)

① 行財政改革について
Q 郵便局への証明書発行等
の委託について検討は。
A 令和3年10月に日本郵政
の担当者や郵便局長らと意見
交換を行った。その後につい
てはまだ行っていない。
Q 町田市などで事例のある
図書館の貸出用レシートへの
広告掲載について市の見解は。



深瀬 優子(公明党)

① 市立学校における環境教育
の充実に向けて
Q 本市の学校現場における
環境教育の取組は。
A 発達段階に応じて環境問
題を正しく理解し、環境を大
切にする心や態度を身につけ
環境づくりに主体的に取り組
めるよう学習を行っている。
水谷小学校校舎増築事業



工事が進められるびん沼自然公園



山下 淑子(公明党)

① 重層的支援体制整備事業に
ついて
Q ワンストップで相談でき
る福祉総合相談窓口の設置を。
A 既存の窓口相談支援機能
を生かしながら、本市の実情
に合った相談支援の在り方
について、検討している。
② ヤングケアラーについて
Q ヤングケアラーが相談し



佐野 正幸(21:未来クラブ)

① いきいき暮らせるまちづく
りに向けて
Q オレンジカフェ(認知症
カフェ)は、すべてのカフェ
で参加費がかかり、かつ100円
で統一されているのはなぜか。
A 県の通知に準じている。
Q 県の当該通知は食品の取
扱指針である。コロナ禍以降、
茶菓子の提供がない場合等は



根岸 操(無党派)

① 新型コロナウイルス感染症
対策について
Q マスク着用に関する新基
準の対応について市の対応は。
A 原則として感染防止対策
の変更はないので、状況に
よって着用をお願いする。学
校としては体育授業や登下校
では外す指導をしている。保
育所等は原則着用を求めない。



篠原 通裕(公明党)

① 児童虐待について
Q 本市の取組は。
A 通告から原則48時間以内
に子どもの安全確認を実施し、
虐待事実が確認された場合、
保護者に注意喚起、必要な場
合は関連機関と連携し継続的
な支援を行っている。
② 適正なマンション管理を推
進する制度について
Q 建物の老朽化、管理組合
の高年齢化に対応するため、
国が提案しているマンション
管理適正化推進計画制度を本
市で導入する考えは。
A 自治体間で基準に差を生
じさせないためにも、近隣自
治体の動向を注視するとともに
導入について研究する。
③ 西出張所一時閉鎖期間の対
応について
Q 期間、曜日、時間を限定
してでも鶴瀬西交流センター
に出張所を設置してはどうか。
A 現時点において設置は考
えていない。



田中 栄志(21:未来クラブ)

① 公共施設の在り方について
Q 今後の在り方の基本的な
考え方は。
A 改修工事の実施や更新の
必要性の検討を行い、公共施
設マネジメントの目的である、
財政負担の軽減と平準化を図
り、安全な施設の継続的な提
供に努めたい。
② 職員の在り方について
Q 職員対応の更なる向上を。
A 必要な研修を実施し、一
人一人の意欲と資質を高め、
組織力の底上げを図ることで
より質の高い市民サービスが
提供できるようにしたい。
Q 外部人材の積極的な活用
を図っては。
A 税務署等で勤務経験のあ
る方を任期付職員として採用
し、専門的知識を活かして難
しい案件に対応してもらって
いる。充実した行政サービス
提供のため、先進自治体の取
組を研究したい。



①新型コロナウイルス接種後の副反応による健康被害について

Q 本市のワクチン接種後の副反応、健康被害の状況は。
A 健康増進センターで30件ほど相談を受けている。
Q 予防接種健康被害救済制度を利用しているケースは。
A 現在5件と聞いている。

②子どものマスクについて

Q 熱中症で救急搬送される事例が相次ぐ中、文部科学省が再通知を出した。子どもたちにはわかりやすく伝えるとともに教育長からメッセージを一人ひとりに伝えていく必要性は感じている。
Q 医師によりマスクのデメリットも指摘されている。市が子どもたちの体と心への影響についてアンケート調査をして子どもたちの声を聞いて欲しいが、見解は。
A 医学的で専門的な判断が必要になる。慎重に考える。



シェアサイクル実証実験中



①小中学校の行事について

Q 行事開催の現状は。
A 校長会などで情報交換を行ったうえで、各学校で判断している。
Q 同一学区の入学式の同日同時開催について。
A 子どもにとっても保護者にとっても節目となる大事な行事なので、調整するよう働きかけていく。

②学校給食調理業務等の民間委託について

Q 働いている方への対応は。夕礼時などに説明を行った。
Q 今後、市としてできることは。
A 仕様書を作成し、雇用面での要望をしていく。
③市民の安全安心を守る取組について
Q みずほ台駅西口ロータリーに街灯の設置を。
A 防犯の観点を含め、検討していく。



①障がい者の「親なき後」への支援について

Q 成年後見制度を利用する側支える側、双方への支援を。
A 関係団体と連携し、引き続きしっかりと支援していく。
Q 住まいへの支援の拡充を。
A 環境整備に努めていく。
②産業団地の整備について
Q 情報発信など市民との更なるコミュニケーションを。

なるコミュニケーションを。

A 広報の活用や県による説明などを予定している。
Q 防災拠点としての役割は。進出企業と検討していく。
③グリーンエネルギー政策について
Q 公共施設における取組は。
A 今年度、全庁的に整備方針や導入プロセスを検討する。
Q 民間企業との連携強化を。
A 連携の強化を進めていく。
Q EVステーションの増設推進を進める考えは。
A 公共施設への設置なども含め整備の検討をしていく。



①西出張所の早期再開を

Q 一時閉鎖してから1年2か月がたち市民の再開の要望は高まっている。市の認識は。
A 直接、窓口でやり取りができない状況は認識している。
Q 鶴瀬駅周辺の空き地や空き店舗等を使い早急に西出張所の代替施設を設置すべき。
A 代替施設は考えていない。

②学校給食について

Q 今こそ学校給食の無償化が必要と考えるが市の見解は。
A 財源上の課題もあり、無償化は考えていない。今後他市の動向や導入状況などを注視していく。
③放課後等デイサービスについて
Q 事業者同士の連絡会を立ち上げてほしいという要望が寄せられている。市も設立に協力していくべきと考えるが。
A 課題や実情を踏まえた上で、今年度中に連絡会の開催を目指すよう協議をしている。



①ジェンダー平等政策をどのように進めるのか

Q 若い世代も多様なジェンダー問題対策、セクハラ対策、性暴力被害支援、若年女性の防災対策、選択的夫婦別姓制度の導入などを求めている。市はどのように進めるのか。
A 市民との共同による講演会やセミナーの開催について

広報やホームページなどで周知し、男女共同参画の意識づくりや環境づくりに努める。
Q 朝霞市の女性センターのように、相談窓口や情報交流など男女平等社会を推進する総合的な施設の創設を。
A スペースの確保など課題があるため研究していく。

Q 女性の法律相談は女性の弁護士、臨床心理士などの女性相談員が対応すべきと考える。市の見解は。
A 女性の抱える悩みを受け止め相談者に寄り添った相談環境づくりに努めていく。



①ナラ枯れ対策の周知を

Q 権平山等で発生している樹木のナラ枯れについて、早期発見のためにホームページ等で周知をするべき。
A 早期に実施をする。
②投票所のプライバシー確保について
Q 見た目の性別による本人確認を望まない方達がいる。

見た目の性別と戸籍上の性別が異なる場合においても、本人確認を行わないように周知するべき。
A 周知徹底をする。
Q 交付機に男女別ボタンがあるが、周りから見えないように配慮をすべき。
A 今回の参議院選挙からボタンにシールを貼り、分からないようにする。
③公立保育所の連絡体制整備を
Q コロナ罹患発生時の連絡体制の整備を。
A 実施を検討する。



①びん沼自然公園の再整備について

Q 早期の再整備を望むが、遅れの原因は。
A 河川管理者や関係団体との調整に時間を要した。
Q 当初、客土(土を入れること)を行う計画であったが、県との調整により行わないこととなった。このことに対する市の見解は。
A 治水対策を最優先にし、再整備を行う。客土ではなく排水設備を整備する。
Q 渋井水門増設による洪水対策に関して合理的な説明を。
A 新河岸川のピーク容量をカットでき、洪水被害を軽減できると考える。
②幼児教育について
Q 保育支援者の配置支援補助を行う事業がある。本市も手を挙げて取り組んでは。
A 国の方で様々な事業があり、同じようなものを選定している。



①物価高騰から市民の暮らしを守るために

Q 水道料金の無料化を。
A 国の追加交付金の趣旨を踏まえ、原油価格・物価高騰等に直面する市民及び事業者への支援策として、水道基本料金を9月検針分から4か月分免除することとした。
Q 材料費や資材、運搬費の

高騰で非常に苦しんでいる市内事業者への支援を。
A 大変厳しい状況と認識。市では融資返済の負担軽減を図る支援を実施しており、さらなる支援策の必要性はアンケート等を通じて判断する。

②地域経済の活性化について
Q 脱炭素などグリーン分野への対応を地域経済の活性化にどう結びつけていくのか、市長の見解を伺う。
A 再生可能エネルギーへの転換を経済成長につなげていくことが必要。環境と成長の好循環の仕組みを研究する。



①市・県民税等について

Q 令和3年度と比較して、令和4年度の当初課税額はどのようになっているか。
A 課税件数の増加等により令和3年度を上回っている。非課税者は減少となっている。
②火災への対応について
Q 狭隘道路における緊急車両の通行について市の認識は。

狭隘道路解消に向け生活道路整備事業を推進していく。消防本部は狭隘地域を把握しており、地域に応じた適切な大きさの車両が向かうため、消火活動が遅れることはない。
③プラスチックの資源循環について
Q プラ新法の影響と対応は。
A 法に規定する分別収集に対応済みのため影響はない。再資源化しやすいプラスチックを一括回収しており、さらなる分別は考えていない。プラスチックごみに限らず、ごみの減量化を周知していく。



議員顔写真下のスマートフォンやタブレットなどで読み取ると、それぞれの議員の市政一般質問一覧や、議場で質問したときの録画映像にアクセスできます。なお、最新映像の公開には時間がかかる場合もございますので、ご了承ください。

議会映像をインターネットで配信中!

ライブ中継 本会議を生放送
録画映像 本会議終了後1週間程度で配信

または

■次回定例会のお知らせ■

- 8月30日(火) 開会・議案内容説明
- 9月2日(金) 議案総括質疑
- 9月6日(火)～7日(水) 総務常任委員会
- 9月8日(木)～9日(金) 文教福祉常任委員会
- 9月12日(月)～13日(火) 建設環境常任委員会
- 9月14日(水)～21日(水) 市政一般質問
- 9月22日(木) 予算決算常任委員会
- 9月28日(水) 委員長報告・採決・閉会

※日程は変更になる場合もあります。

令和4年第2回(6月)定例会 審議結果

議案等番号	議案等の名称	議案等番号	議案等の名称
52	富士見市税条例等の一部を改正する条例の制定について	61	専決処分の承認を求めることについて
53	富士見市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	62	令和4年度富士見市一般会計補正予算(第4号)
54	令和4年度富士見市一般会計補正予算(第2号)	63	令和4年度富士見市水道事業会計補正予算(第1号)
55	令和4年度富士見市一般会計補正予算(第3号)	報告1	令和3年度富士見市一般会計継続費繰越計算書について
56	富士見市道路線の認定について	報告2	令和3年度富士見市一般会計繰越明許費繰越計算書について
57	工事請負契約の締結について	報告3	令和3年度富士見都市計画事業鶴瀬駅西口土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について
58	富士見市固定資産評価員の選任について	報告4	令和3年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について
59	専決処分の承認を求めることについて	報告5	令和3年度富士見市下水道事業会計予算繰越計算書について
60	専決処分の承認を求めることについて	諮問1	人権擁護委員の推薦について

※「報告」については採決の対象ではありません

○賛成 ×反対

議案等番号	議案等の名称	審議結果	21・未来クラブ		草の根		公明党		日本共産党		立	維													
			小泉陽	田中栄志	佐野正幸	尾崎孝好	齊藤隆浩	関野兼太郎	村元寛	加賀奈々恵			熊谷麗	勝山祥	今成優太	篠田通裕	篠原通裕	山下優子	深瀬優子	木村邦憲	宮尾玲	小川勝弘	川畑匠	根岸操	伊勢田幸正
陳情10	市役所西出張所の窓口業務を鶴瀬駅周辺で速やかに再開させることを求める陳情(陳情者 西出張所の早期再開を求める市民の会 代表 野村東央留 外1,617名)	採択	×	×	○	×	議	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情11	びん沼自然公園の工事に関する調査を求める陳情(陳情者 瀬戸口広樹)	不採択	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議14	内部留保課税の導入を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議15	水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議16	インボイス制度の実施中止を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議17	教員不足解消のため、定数増など抜本的な改善を求める意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

※表中、(立)は無会派(立憲)、(維)は無会派(日本維新の会)を省略し表記しています。
 ※表中、議案等番号の「議」は議員提出議案です。
 ※議長の賛否の表明は議長を除く議員の賛否が同数の場合のみです。

議案審議報告

議案第52号 富士見市税条例等の一部を改正する条例の制定について (全会一致可決)

地方税法等の一部を改正する法律が令和4年3月31日付で公布されたことに伴い、条例の一部を改正するものです。

あわせて、関係規定の整備を行います。

《主な内容》

(1) 納税証明書の交付及び固定資産課税台帳の閲覧又は固定資産課税台帳に記載されている事項の証明書の交付について、法務局に申出があり、住所に代わる事項等を記載したDV等被害者に係る納税証明書の交付等の手数料を定める。
 [令和6年4月1日施行]

(2) 住宅借入金等特別税額控除について、居住開始年を令和7年末までに4年延長するほか、控除可能年度を令和20年度までに延長する。
 [令和5年1月1日施行]

議案第53号 富士見市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について (全会一致可決)

富士見市パートナーシップ宣誓制度の導入等に伴い、市営住宅の入居者資格を見直すため、条例の一部を改正するものです。

《主な内容》

・市営住宅の入居者資格にその他規則で定める者を追加
 ・附則第3項及び第4項(優先入居に関する内容)の削除
 [令和4年6月23日施行]

議案第54号 令和4年度富士見市一般会計補正予算(第2号) (全会一致可決)

既定の予算から2億7,398万5,000円を増額し、予算の総額を384億2,406万8,000円とするものです。

《主な内容と金額》

・新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を給付するための補正
 [1億2,563万7,000円]

・60歳以上の方や18歳以上の基礎疾患のある方に対する新型コロナウイルス感染症ワクチンの追加接種(4回目接種)に伴い、ワクチン接種委託料及び事務費を増額するための補正
 [1億4,834万8,000円]

議案第55号 令和4年度富士見市一般会計補正予算(第3号) (全会一致可決)

既定の予算から3億7,182万8,000円を増額し、予算の総額を387億9,589万6,000円とするものです。

《主な内容と金額》

・令和3年度住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給事業費補助金等の超過交付分を返還するための補正
 [2億7,347万円]

・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の申請期限が令和4年8月末まで延長となることに伴い、委託料等を新

たに計上するための補正
 [7,546万7,000円]

議案第57号 工事請負契約の締結について [幹線道路整備工事(富士見橋通線第3工区)] (全会一致可決)

《請負業者・請負金額》
 島田建設株式会社 [4億821万700円]

議案第58号 富士見市固定資産評価員の選任について (全会一致同意)

市職員の令和4年4月1日付人事異動に伴い、吉田啓一氏を選任することに同意したものです。

議案第61号 専決処分の承認を求めることについて (全会一致承認)

下南畑二丁目地区における農地耕作条件改善事業について、埼玉型ほ場整備事業(事業実施主体:公益社団法人埼玉県農林公社)の年度内の完了が困難となったため、令和3年度富士見市一般会計補正予算(第13号)を専決処分したもので、1,425万7,000円の負担金を繰り越し、繰越明許費の総額を1,648万5,000円とするものです。

議案第62号 令和4年度富士見市一般会計補正予算(第4号) (全会一致可決)

既定の予算から3億2,118万円を増額し、

予算の総額を391億1,707万6,000円とするものです。

《主な内容と金額》

・市と給水契約を結んでいる水道使用者の水道基本料金4か月分(令和4年9月～12月分)の免除を行う水道事業会計に対し、負担金を支出するための補正
 [2億3,550万円]

・市立学校に在籍する児童生徒の学校給食費2か月分(令和4年9月、10月分)を無償にするため、及び新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響により、修学旅行等を中止・延期した際に発生するキャンセル料等について補助するための補正
 [8,370万9,000円]

諮問第1号 人権擁護委員の推薦について (全会一致同意)

令和4年9月30日で任期満了となる山中美和子氏の後任に、山岸仁史氏を推薦することに同意したものです。

